

# 車輪梅

<鹿島中学校 学校だより>

【令和5年2月号②】

よりよい教育活動の創造のために

《令和4年度重点目標》『互いに認め高め合い 夢に向かって挑戦し続ける 品格のある鹿島中生』

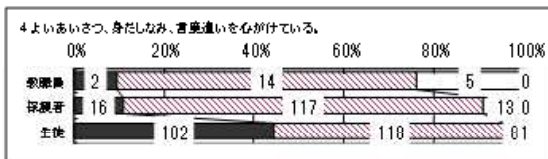
前号に引き続き、学校評価アンケートの結果をお伝えします。

## 【心の教育と生徒指導の充実】

### 4 よいあいさつ、身だしなみ、言葉遣いを心がけている。

昨年度より、教職員で0.2ポイント上がりました。これまで生徒会を中心に主体的に進めている「3つの習慣」（「あいさつをする」「下足をきれいにきちんと並べる」「返事を相手に分かるようにする」）を通して、よく取り組めたと評価しているからだと思います。

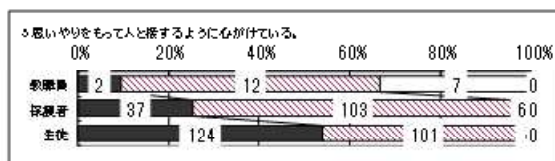
▶ 今後も、生徒の主体的な活動により根づいた「品格の向上」について、生徒自身が自ら取り組めるように活動を支援していきたいと思っています。



### 5 思いやりをもって人と接するように心がけている。

保護者は0.1ポイント増加しましたが、教職員・保護者のA評価の割合が生徒に比べ低いのは、軽はずみな言動で相手の心を傷つける場面を目にしたり、指導したことを踏まえてのものと考えられます。

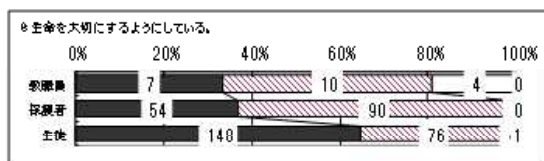
▶ 思いやりを持ち、人と接するという点については、今後も道徳の授業を要としながら、機会あるごとに教育活動全体を通して、指導していきたいと思っています。



### 6 生命を大切にするようにしている。

教職員、保護者、生徒の順で評価の平均値が上がっています。生命を尊重する態度は、いじめの未然防止や人権尊重の意識や態度の育成に深くかかわっています。3学年では「人権作文」を通して人権について深く考える機会を設けています。また、道徳の授業では生命の尊重に関連する内容を複数回取り扱っています。

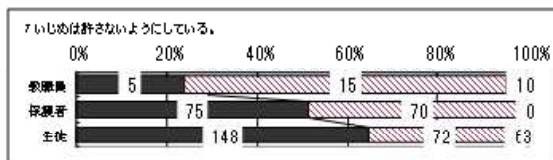
▶ 今後も命の大切さを実感する場面を数多く設定していきたいと思っています。



### 7 いじめは許さないようにしている。

生徒では0.1ポイント減少していますが、全体的に高い値を示しています。本校では、いじめアンケートを実施し、早期発見・早期解決に努めています。また、相談体制を整備し情報の共有化を図っています。

▶ 普段からの教師の観察やアンケートに加え、道徳の授業を充実させ、社会の一員としてのよりよい生き方についても考えさせていきたいと思っています。いじめを許さない本校の取り組みについても情報発信の機会を多くしていきたいと思っています。



### 8 楽しく学校生活を送っている。

保護者が0.1ポイント減少しています。学校行事や各種大会が実施されるようになりましたが、依然、制約があることから、このような結果になったものと思われる。

▶ 現在のサポート体制を継続するとともに、誰もが楽しく学校生活を送ることができるよう、今後一層、互いを認め高め合うことのできる風土を醸成していきたいと思っています。

